

## 予算決算委員長報告

令和5年3月3日

去る3月1日に開議されました本会議において、予算決算委員会に付託された議案のうち、

- 議第63号 令和4年度安来市一般会計補正予算(第10号)
- 議第64号 令和4年度安来市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
- 議第65号 令和4年度安来市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
- 議第66号 令和4年度安来市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
- 議第67号 令和4年度安来市電気事業特別会計補正予算(第3号)
- 議第68号 令和4年度安来市生活排水処理事業特別会計補正予算(第3号)
- 議第69号 令和4年度安来市水道事業会計補正予算(第4号)
- 議第70号 令和4年度安来市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議第71号 令和4年度安来市病院事業会計補正予算(第2号)

の9件について、翌2日に「前期全体会」を開催し審査を行いましたので、その経過の主な部分と結果を報告いたします。

「議第63号」の審査内容について、「債務負担行為補正」のうち「安来市立病院経営強化プラン策定支援業務」について、委員より「令和4年度にプラン策定の委託をする予定ではなかったのか。」との質問に対し、執行部からは「今年度は内部調整と検討を進めることとしており、委託契約の予定はなかった。策定に向けて、令和4年度から準備作業を行うことで、令和5年度に多くの作業時間を確保したいという考えから、前倒しで発注準備を行うものである」との答弁でした。

続いて、「13款 諸支出金」の「基金積立金」について、委員より「財政調整基金について、繰上償還を行いながら、今回は3億円の積立てを行うということだが、今後どの程度まで積立てる考えか」との質問に対し、執行部からは「標準財政規模は140億円台であり、その約1割の14億円が標準的には妥当だと思っている。また、繰上償還についても、単年度の公債費負担が減ることで、新しい事業もできるので、ご理解いただきたい」との答弁でした。

「議第64号」から「議第71号」に関しては、内容の確認はありましたが、特に疑義等はありませんでした。

採決においては、「議第63号」、「議第64号」、「議第65号」、「議第66号」、「議第67号」、「議第68号」、「議第69号」、「議第70号」、「議第71号」とも全会一致で執行部提出原案の通り可決すべきものと決しました。

以上、予算決算委員長報告といたします。